

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年7月18日(木) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・労働安全衛生法等について 札幌東労働基準監督署次長 水野 博文	基礎研修 後期2 生涯研修 更新2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年7月21日(日) 10:00~17:00	TKPガーデンシティ 札幌きょうさいサロン (札幌市) 定員:150名 ※詳細はHPをご参照ください (産業医科大学TOP→研修・セミナーのご案内→産業医学実践研修 (事前に申し込みが必要))	・メンタルヘルス事例の復職面談 ・健康診断の事後措置 ・リスクアセスメント(化学物質の取り扱いを含む) 産業医科大学産業医実務研修センター長 森 晃爾 ほか3名	生涯研修 実地6 ※2時間×3コマ	産業医科大学 卒後支援課 (TEL 093-691-7464) (FAX 093-691-1211) Eメール: mentalex@mbox. med.uoeh-u.ac.jp
平成25年7月26日(金) 18:30~20:30	名寄市民文化センター (名寄市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要)	・産業医が知っておきたい呼吸用保護具 ーフィットテストの実習ー 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※6月28日、7月3日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年7月27日(土) ①教育講演13:30~14:30 平成25年7月28日(日) ②特別シンポジウム15:50~17:20 第13回日本外来精神医療学会	札幌コンベンションセンター (札幌市) 定員:450名 ①第13回学会参加費別途必要 ②参加費無料 ※詳細は大会URLをご参照ください http://www.c-linkage.co.jp/jaaps13/	①教育講演 ・うつ病リワークと情報化社会 メディアカルケア虎ノ門院長 五十嵐良雄 ②特別シンポジウム ・精神科医、産業医のための休職・復職をめぐる法的トラブル対処法 ーあなたの患者が会社ともめた時ー 弁護士法人北海道ひびき法律事務所弁護士 芝池 俊輝 ほか	生涯研修 ①専門1 ②専門1.5 計 専門2.5	第13回日本外来精神 医療学会運営事務局 (011-272-2151)
平成25年8月24日(土) 13:50~18:00 ※詳細は本号附録にて案内	WEST19 (札幌市) 定員:200名 (事前に申し込みが必要)	ー産業医の職域におけるうつ病対応力向上を目指してー ・うつ病の診断と初期治療 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次 ・アルコール関連問題とうつ病 医療法人北仁会石橋病院院長 白坂 知信 ・一般身体科におけるうつ病診療と専門医との連携 札幌医科大学医療人育成センター教育開発研究部助教 赤坂 憲 ・うつの症例への接し方(演習) 北海道立精神保健福祉センター所長 田辺 等 地域支援部長 山本 恵	生涯研修 専門4	北海道立精神保健 福祉センター (011-864-7121)
平成25年8月24日(土) 15:30~17:30	北見プラザホテル (北見市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・職場におけるメンタルヘルス ークオリティ・オブ・ライフー 創造支援研究所北海道エリア責任者 山崎 敏史	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	北見医師会 (0157-23-2787)
平成25年8月25日(日) 11:00~15:00 ※詳細は本号附録にて案内	かでの2・7 (札幌市)	・法規の解説 北海道労働局 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市精神保健福祉センター所長 築島 健 ・産業医活動の実際 北海道労働保健管理協会参与・医療本部長 清田 典宏	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年9月7日(土) 16:00~19:00	サン・リフレ函館 (函館市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・労働衛生行政の動向(仮) 函館労働基準監督署長 田中 秀樹 ・中高年労働者の健康管理 北海道情報大学医療情報学部教授 佐藤 浩樹 ・産業医の職務 北海道産業保健推進センター産業保健特別相談員 大島 健一	基礎研修 後期3 生涯研修 更新1・専門2	渡島医師会 (0138-27-1246)
平成25年9月10日(火) 18:30~20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要)	・鉄道安全と産業医の役割 ー疲労・睡眠、疾病と健康管理ー JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年9月12日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・過重労働と脳心臓疾患について 北海道情報大学医療情報学部医療情報学教授 佐藤 浩樹	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年9月13日(金) 18:00~22:00 ※詳細は8月1日号附録にて案内予定	網走セントラルホテル (網走市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 北見労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 北海道大学環境健康科学研究センター特任教授 岸 玲子 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市児童心療センター児童精神科医長 鎌田 隼輔	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年9月13日(金) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・職場の腰痛症予防 -高齢化による骨粗鬆症との関連を踏まえて- 産業医科大学医学部第一内科学講座講師 岡田 洋右	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年9月24日(火) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”-職場における応用- 札幌心身医療研究所長 久村 正也	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月3日(木) 18:30~20:30	蓬峯殿 (室蘭市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい化学物質の労働衛生管理 北海道労働保健管理協会産業保健部長 相澤 和幸 ※4月5日,4月11日,6月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月8日(火) 18:30~20:30	藤田観光ワシントンホテル旭川 (旭川市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい化学物質の労働衛生管理 北海道労働保健管理協会産業保健部長 相澤 和幸 ※4月5日,4月11日,6月24日,10月3日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月11日(金) 18:00~22:00 ※詳細は9月1日号附録にて案内予定	釧路市生涯学習センター (釧路市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 釧路労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年10月16日(水) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”-職場における応用- 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※9月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月18日(金) 18:00~22:00 ※詳細は9月1日号附録にて案内予定	紅花会館 (名寄市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 名寄労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 北海道医療大学心理学部教授 中野 倫仁	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年10月24日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・鉄道安全と産業医の役割 -疲労・睡眠、疾病と健康管理- JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和 ※9月10日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月8日(金) 18:30~20:30	釧路ロイヤルイン (釧路市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”-職場における応用- 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※9月24日,10月16日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月11日(月) 18:30~20:30	藤田観光ワシントンホテル旭川 (旭川市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・鉄道安全と産業医の役割 -疲労・睡眠、疾病と健康管理- JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和 ※9月10日,10月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月14日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働と脳心臓疾患について 北海道情報大学医療情報学部医療情報学教授 佐藤 浩樹 ※9月12日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年12月5日(木) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,000円 中災協協会賛助会員 18,000円 一般 21,000円 (事前に申し込みが必要です)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・これからの職場のメンタルヘルス -ワーク・エンゲイジメントに注目した個人と組織の活性化- 東京大学大学院医学系研究科准教授 島津 明人 ・SOC (Sense of Coherence) を高める -ストレス社会を生きる働く人に必須のスキル- グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役社長 蝦名 玲子	生涯研修 専門5 (1日の研修修了者に対して)	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修 了医師、日医認定産業 医およびTHP指導者 養成専門研修修了者

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたものです(一部、日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中)。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。